



下村 一郎 議員

情報公開にはテレビでの議会中継

質問

「〇〇市の〇〇議員の質問はよくわかったよ。〇〇町の議員が質問しておったよ。愛西市はテレビ放送しないのか」などの声を以前からよく聞く。

仮に議会が議会中継を行うと決めた場合、設備的には中継できるか。議会中継する場合の費用は。議会中継をされていない自治体の動きは。

総務部長

今の議場で放映をすることは可能。

各自治体の予算は、蟹江町134万円、弥富市146万円、津島市218万円、あま市590万円。聞くところだと大治町も近々中継を行うと聞いている。清須市でも検討しているとの情報を聞いている。

学校統廃合は効率だけで考えるな

質問

児童・生徒が少しずつ減少しているようだが。

教育部長

全体的には今後減少していくという状況だ。

質問

稲沢市が最近、小学校が23校あるのを11校に減らすという答申が出て、現在教育委員会が検討しているとのこと。

旧祖父江町では、4小学校が1小学校に、旧平和町は3校が1校になるといっている。市は学校の統廃合を考えているか。

教育部長

地域バランス、地域の特性等を把握し総合的に検討していくのが大切だと考えている。

市長

最初に子どもたちの学習、子どもたちを第一にどうしたら良いのかをまず検討してほしいと指示している。

質問

学校の廃止や統合は、防犯上の問題や、バスの利用の問題や、距離の問題といろんなものが出てくる。

ヨーロッパでは1学校100人規模がほぼ普通だとのこと。人数が減ったからすぐ統合では困る。

教育部長

小規模の学校について、メリット・デメリットがある。小規模校においてのメリットを生かした学校運営をしているところもある。

質問

学校は、長年その地域の中心施設でまた多くの卒業生がいる。単に効率だけで考えられないものだと思う。

学校の統合や廃止を検討する場合、他の施設以上に住民の合意が欠かせない。見解は。

市長

小学生、中学生のそれぞれの子どもたちの教育の面を第一に考えて検討するべきだ。

教育長

メリット・デメリットがあるので総合的に検討する。

